

高次脳機能障害のある方への生活支援について ～生活の自立に向けて～



令和8年11月28日（土）

午後1時～午後3時30分（受付開始 12時30分）

長野市古里総合市民センター多目的ホール
（長野市金箱635-16）

● ● ● 講 演 ● ● ●

午後1時15分～午後1時45分

「地域で自分らしく暮らすために」

～地域で支える「高次脳機能障害者」支援～

講師 稲村 あゆみ 氏

（上伊那医療生活協同組合 生協相談センターあおば 相談支援専門員（社会福祉士））



午後1時50分～午後2時20分

「就労現場で高次脳機能障害の理解を広げるために」

～就労継続支援A型事業所での取組みとこれから～

講師 相澤 良紀 氏

（社会福祉法人高水福祉会 未来工房つむぎ 相談支援専門員）

講師 高藤 勉 氏

（株式会社フジすまいるファーム飯山 就労継続支援A型事業所 サービス管理責任者）

※当事者の方も一緒にお話をさせていただきます

● ● ● セッション ● ● ●

午後2時30分～午後3時20分

「生活の自立に向けて」

講師と参加者の皆様と

地域で生活や仕事など社会参加されている方の生活の支援についてもっと知りたい
一人暮らしをするために必要なことは？ など
普段感じていること、考えていることを、皆さまで一緒に考えてみます。

参加費 無料

定員 100名（先着順）※駐車可能台数60台程度

高次脳機能障害の当事者・ご家族、教育・福祉関係者等、高次脳機能障害に関心がある方なら
どなたでもご参加いただけます。



高次脳機能障害とは

高次脳機能障害とは、交通事故や病気などにより脳に損傷を受けた結果、記憶障害・注意障害等の認知障害などが残り、日常生活や社会生活（就学、就労等）に支障が生じた状態をいいます。

高次脳機能障害は身体の障がいを伴わないこともあるため、外見上からは障がい分かりにくく、周囲の理解も得られにくいことから、ご本人やご家族の負担が大きいものとなっています。

会場案内図

※周辺施設への駐車はできません。

会場に駐車できるのは60台程度です。
お乗りあわせの上、お越しください。



道幅が狭いところがあります。
点線上のルートのご検討ください。

検索

ふるさとしみんそうごう
「古里市民総合センター」（長野市）または
「古里公民館」（長野市）

申込み方法

しめきり 11月24日午後5時

※欠席のご連絡は不要です



①インターネット

二次元コードかURLから「ながの電子申請サービス」を開き入力してください。

URL : https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=77260

②電話

研修会問合せ先へお電話の上「氏名、電話番号、当事者の方との関係（本人・家族、支援者等）」をお伝えください。

研修会 問合せ先

●長野県健康福祉部障がい者支援課 管理係

E-mail fuku-kanri@pref.nagano.lg.jp TEL 026-235-7103（直通）

●長野県立総合リハビリテーションセンター

E-mail rehabili@pref.nagano.lg.jp TEL 026-296-3953（代表）

主 催 長野県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会

構成団体 長野県・高次脳機能障害支援拠点病院

（佐久総合病院、健和会病院、桔梗ヶ原病院、長野県立総合リハビリテーションセンター）

この研修会は、当事者やその家族、県民の皆様及び保健・医療・福祉・教育分野の支援者の高次脳機能障害に対する理解を深めることを目的に長野県立総合リハビリテーションセンター（高次脳機能障害者支援センター）が中心となり、開催いたします。